

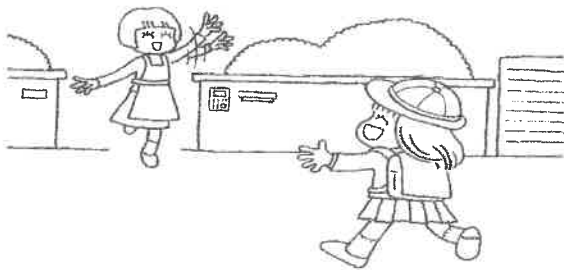
入園・入学・進級おめでとうございます

令和6年度がスタートし2週間余りがたちましたが、子供たちは、楽しい保育園・こども園・学校生活を送っているでしょうか。

4月は入園や新学期、学年が変わるなどで、お母さん・お父さんも忙しく過ごされているかと思います。子供も大きく環境が変わり、緊張や不安から生じるストレスで体調や気分の変化が起こりやすくなります。

そよ風でも新学期になると、「登園や登校をしぶる」「疲れた表情をしている」「元気がない」などの相談があります。

この時期は、特に子供の変化に気を付けておきましょう。



☆ 普段の様子の変化

- ・園や学校の話したがない
- ・友達と遊ぼうとしない
- ・甘えたがりそばを離れない

☆ 体調の変化

- ・食べる量が減る
- ・何となく体調が悪そう
- ・朝、起きにくくなる

☆ 表情や会話の変化

- ・ぼんやりしているが増える
- ・「おはよう」「おやすみ」を言わなくなる
- ・表情が暗い、笑顔が少ない

登園・登校しぶりの対処法

登園や登校をしぶる原因は、子供一人一人によって異なります。幼児の場合、自分の気持ちをうまく言葉で表すことができず、黙ってしまったり「行きたくない」とだだをこねたりすることがあります。まずは、お母さんやお父さんが心を落ち着かせて、子供の話を聞いてその子の原因を探ってあげることが大切です。

☆ 体調の変化に気を付ける

まずは体調不良がないか、体温を測るなどして確認しましょう。

☆ 園や学校の先生に聞く

園や学校でいつも様子を見てくれている先生に一度相談してみましょう。家とは違った子供の一面を知ることできます。

☆ 子どもと向き合う時間を作る

お母さん・お父さんと一緒に過ごせない時間が増え、子供の中で寂しい気持ちが大きくなっていることもあるかと思います。家事や仕事もあり時間が取りづらいとは思いますが、子供としっかり向き合う時間を作りましょう。食事やお風呂の時間、寝かしつけの時間をいかにして話をゆっくり聞いてあげたり、抱っこしてスキンシップを取ってあげたりすると、子供も親の愛情を十分に感じることで、気持ちの切り替えができるようになります。



子育てサポート“そよ風” 令和5年度の活動のようす

令和5年度は、子育て学習会の開催回数や子育て広場の参加者が大きく増えました。たくさんご参加いただき、ありがとうございます。今年度もできる限り実施していきたいと思っておりますので、子育て学習会の出前講座等のご要望がありましたら、ぜひご連絡ください。

子育て学習会

216 人の保護者が参加

五郎保育園(60人) 長浜幼稚園(7人)

<就学時健診>

長浜小学校(19人) 菅田小学校(25人) 三善小学校(3人)

新谷小学校(16人) 平野小学校(14人) 栗津小学校(9人)

大洲小学校(41人) 久米小学校(14人) 肱川小学校(8人)



【菅田小学校就学時健診】

子育て広場

延べ 69 組の親子が参加

喜多児童館 <6回: 34組>

徳森児童センター<5回: 20組>

大洲児童館 <3回: 15組>

コミュニケーション講座

★大洲病院新任職員研修会

参加人数 9 人



相談対応

延べ件数 135 件

★相談者内訳(延べ件数)

乳幼児保護者 9 件

小学生保護者 20 件

中学生保護者 12 件

高校生保護者 1 件

その他 93 件

相談内容は、
不登校・しつ
け発達の不安
養育不安
家族関係等

情報提供

★そよ風通信は年 11 回発行
市内全域の保・幼・こども園・
小学校・中学校のご家庭、
児童館・公民館・民生委員さんなど
約 4500 部配布します。

個別相談 まずは、お電話ください。

電話・FAX 0893 (24) 4580

月・火・木・金 午前 9 時～午後 4 時

【大洲子育てサポート“そよ風”】

大洲市アフタースクールおおず内(元大洲幼稚園)

大洲市大洲 715



そよ風通信

NO.170

令和6年5月発行

大洲子育てサポート「そよ風」



子供の困った行動への対応

—やろうとしていたらほめる—



子育てに関する悩みでよく聞かれるのは『子供が言うことをきかない』ということです。子供の困った行動が続くと、親自身の気持ちが悪くなりイライラしたりして子育ての自信がなくなってしまいます。そこで、子供との良好なコミュニケーションをとりながら、問題行動を減らす効果的な関わり方について紹介します。

子供の「行動に焦点を当てる」

困った行動をする子供によく「駄目な子、悪い子」という表現をしがちです。子供の人格を否定すると、自己評価を下げてしまいます。「あなたは大事。だけどその行動はよくない」という表現をするようにしましょう。

「行動」に応じた関わり方をする

子供の行動を「好ましい行動」「好ましくない行動」「許しがたい行動」の3つに分けて、それにどう関わるかを考えていきます。

- 「**好ましい行動**」はさらに増やしてほしい行動です。好ましい行動が出たときは、すぐにほめましょう。普段からほんの少しのことでも子供の良いところ探しをしてみてください。

- ★ 汚れた洋服を洗濯機に運ぼうとした時
→「ありがとう。助かるよ」
- ★ 宿題をしなかった子供がかばんからノートを出した時→「やろうとしてるんだね」

- 「**好ましくない行動**」は、減らしてほしい行動です。好ましくない行動には注目しないで、無視するのが効果的です。困る行動にばかり注目していると、その行動を増やしてしまう結果になるからです。好ましい行動の時にたくさん注目してあげてください。

- ★ 「これ買って〜!」と泣き続ける→無視して場を離れる。泣きやんだ時→「泣くのをやめたね」と注目する。

- 「**許しがたい行動**」は、すぐにやめさせなければなりません。例えば危険なことをする、人を傷つける、物を壊す、マナー違反をする、などの行動です。「〇〇はやめなさい」「〇〇しなさい」と、行動をやめるよう、真剣な態度で伝えましょう。どうしてもやめないときは、その行動を親が止めることが必要です。そして、後でどうして止めたのか、説明して理解させることが大切です。

子供は一人一人ちがいます。我が子の性格や成長、年齢に合った関わり方を工夫し、実行してみてください。



楽しい子育て 三行詩 シリーズ1

「どうして分かるの？」

辛い時、いつも私の気持ち 見抜く母

中学生の部 阿部 唯愛

散歩中

会う人皆に「こんにちはー！！」

いいぞ息子よ その調子！！

一般の部 広川 貴大



つらい時

一人でたえる勇氣より

家族に話せるきずなの勇氣

中学生の部 北嶋 千愛

認知症のおばあちゃん

ぼくの名前をよく忘れるけれど

何度も言うから大丈夫だよ

小学生の部 松崎 海依

しんぱいで

きょうもきょうしつ

のぞいてる

ねえちゃん、おれは

だいじょうぶだ！

小学生の部 小日向 礼



弟が1年生になりました

ついつい手助けしたくなる

だけど自分でがんばる姿見て

見守るわたし 出番なし

小学生の部 小日向 紗季

夢をつかめと 子供に伝えながら

子供に自分の夢を託してる

親の話なんて

半分聞いてりゃそれでいい

一般の部 田中 和徳



おねえちゃんの 右手にはつえ

左手には わたしの右手

小学生の部 奥田 空愛

「ママー」とよぶ声で、

おねがい事だとなぜわかる

小学生の部 松田 蒼

「あたりまえ」の日常を過ごせることは

「特別」なこと。

「特別」をくれる家族にありがとう。

中学生の部 立崎 凛

「何とかなる」わが家の定番 合言葉

安心してね ひとりじゃないから

一般の部 佐藤 智恵子

出典：令和5年度「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩入賞作品より（日本PTA全国協議会）

個別相談 まずは、お電話ください。

電話・FAX 0893 (24) 4580

月・火・木・金 午前9時～午後4時

【大洲子育てサポート“そよ風”】

大洲市アフタースクールおおず内（元大洲幼稚園）

大洲市大洲 715

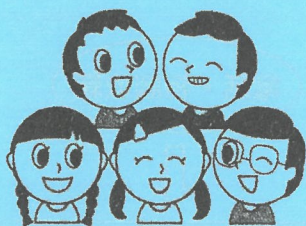


そよ風通信

NO.171

令和6年6月発行

大洲子育てサポート そよ風



主張には理由がある

子育てをしていると、大人になった私達には思いもつかない子どもの言動に出合うことがあります。5,6年前になるでしょうか。

会社員として働きながら漫画やイラストを描いておられる「あおむろ ひろゆき」氏の新聞記事を目にし、ほほえましく、心温かくなったことがありました。

その文章を紹介します。

一見、突拍子もないと思ってしまう子供たちの言動。

それらに無意味なものはなく、必ず何かしらの理由があると思って接しています。

いつだったか、朝食の時。あまり時間がなかったので「今日はパパが塗るね」と言い、トーストにバターを塗り、次にいちごジャムをと思ったら、3歳の娘が怒り出したことがありました。

大好きなジャムバターのトーストなのに、「なんでそんなに怒るの?」と聞いても、ずっと怒っています。

仕方なくまたトーストを焼いて「何を塗ろうか?」と聞くと「まずジャムを塗って、それからバターを塗るの」と言うんです。

えっ、それさっきやったよ…と思っていたら、「その順番で塗るとね、パンがきれいなピンク色になるの。ほら、きれいでしょう」

頭をパーンとたたかれた気分でした。子供だけが持つ柔らかな感性。それを知らぬ

うちに今まで否定してしまっていたのではないかと反省しました。

以来、何かあるたびに理由を聞くようにしています。これがなかなか根気の必要なことではあるのですが…。

ある時は、上下ボーダーの服を着て出かけると言って聞きません。かわいいお洋服をあれやこれやと出してもダメ。

せめてズボンだけでも無地のものを…と思ってもダメ。

理由を聞くと「シマウマだから」…そういえば昨日の夜、一緒に動物図鑑を読んだのでした。

「シマウマが好きだったね、よし!」と結局その日はシマウマのまま出かけました。

今ではもう、何かあるごとに理由を尋ねることが楽しみになっています。

子供の見ている世界はファンタジーに満ちています。その世界が、年齢を重ねていくうちに現実の世界に飲み込まれてしまっているのではないのでしょうか。

「それはどうして?」と尋ねる日々を過ごしたいものです。

せっかく私たちは、この夢に満ちた世界の傍らで暮らしているのですから。



引用資料:「パパと雨のち晴れの子どもたち」

【子育て相談の流れ Q&A】

☆ 子育てサポート“そよ風”の子育て相談の流れについてお知らせします。
(読者の疑問にお答えします)

Q1 相談がどのような流れで進められるのでしょうか。

A1 スタッフが相談対応します。様々な観点から相談内容に応じて、適切に対応するように努めています。

一度で相談が終わることもありますし、相談者の希望によって、継続して相談を行うこともあります。

相談の内容によっては、相談者の同意を得て、必要な支援機関と連携することもできます。

Q2 電話した後、どうなるか不安です。

A2 相談者の情報は、固く守られます。外部に漏れることはありません。

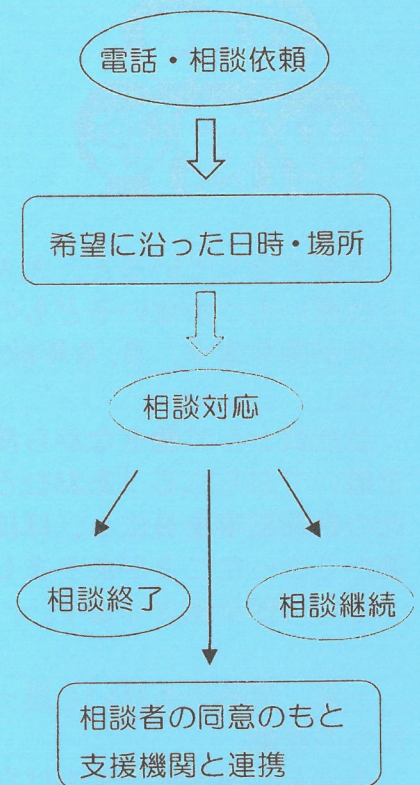
電話相談のみの方もいます。そよ風事務所に来所して相談するなど、相談方法が選べます。

Q3 仕事や家庭の事情で開所時間内に行くことができません。

A3 開所日以外でも、個別の相談については、希望する場所や時間帯を設定することができます。

Q4 相談したいことはあるのですが、意見を言われると思うと不安です。

A4 相談者の気持ちをしっかりと受け止め、ともに考え、お聞きするよう心がけています。決して、一方的な見方をしたり、意見を言ったりすることはありません。ご安心ください。



個別相談 まずは、お電話ください。

電話・FAX 0893 (24) 4580

月・火・木・金 午前9時～午後4時

【大洲子育てサポート“そよ風”】

大洲市アフタースクールおおず内(元大洲幼稚園)

大洲市大洲 715

